

様式 3

記載例：免税事業者

空欄で問題ありません。  
※医療機関の中で発送する文書に番号をつける場合に使用してください。

この報告書の提出年月日を記入

番 号  
令和 年 月 日

和歌山県知事 様

【注意点】  
・**個人事業主の場合**  
所在地：個人の住所  
印鑑：個人の実印  
・**法人の場合**  
所在地：法人の住所  
印鑑：法人の代表者印

住所 〒640-8585  
和歌山市小松原通1-1  
氏名 医療法人〇〇〇 〇〇病院  
病院長〇〇〇〇 印

令和2年度消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額報告書

令和〇年〇月〇日付け医第〇〇〇〇〇〇号の〇〇により交付決定があった医療機関  
・薬局等における感染拡大防止等支援事業  
除税額については、下記のとおり報告します

県から送付された「交付決定通知書」  
の右上の文書番号を記入

参考：交付決定通知書

医 第〇〇〇〇号の〇〇  
令和 〇年 〇月 〇日

《申請者》 様

和歌山県知事 仁坂 吉伸

医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業補助金の交付決定について（通知）

令和〇年〇月〇日付けで申請のあった標記について、和歌山県補助金等交付規則（昭和62年和歌山県規則第28号）第5条の規定により、下記のとおり交付することに決定しました。

以下略

1 施設の名称

〇〇病院

施設名を記入

2 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和30年法律第179号）第15条の規定による確定額又は事業実績報告による精算額

交付決定額を記入  
※実績報告時に返金がある場合はその分を控除して記入

金 1,000,000円

3 消費税及び地方消費税の申告により確定した消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額（要補助金返還相当額）

免税事業者の場合は、返還額がないため0円で報告

金 〇円

4 添付書類

記載内容を確認するための書類

- 1 別紙概要
- 2 確定申告書の写し
- 3 課税売上割合等が把握できる資料
- 4 特定収入の割合を確認できる資料別記第2号様式（第13条関係）

免税事業者は、以下の書類を提出

- 1、別紙概要
- 2、前々年度の課税売上高が分かるもの

## <記入例：免税事業者>

(別紙概要)

1 施設名

〇〇病院

施設名を記入

2 施設の所在地

和歌山市小松原通1-1

施設の住所を記入

3 補助事業名

医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業

4 補助金確定額（事業実績報告額）

17,000,000円

実績報告金額を記入

5 概要

(1) 課税売上割合

(2) 仕入控除税額

返納がない理由

対象事業年度は消費税の納付が免除されているため

(免除の理由)

前々年度の課税売上高が〇〇円であったため

返納がない理由を説明してください。  
※記載例のように、免税事業者である理由も含めて記載してください。

《補足》

一般的に前々事業年度の課税売上高が1,000万円以下であれば、当該年度の消費税の納付が免除され、この事業者が免税事業者と呼ばれています。

税制の詳細については、「税理士」又は「税務署」にご確認ください。